

〔大島特産園芸作物における生産振興技術対策〕

## ブバルディア・ロイヤルシリーズの切り戻し位置の違いが切り花品質に及ぼす影響

上原恵美・竹内浩二・椿 眞由巳・嶋田竜太郎  
(島しょセ大島)

---

【要 約】切り戻し位置が高いほど平均開花日が早くなるが、切り花のボリュームは減少する。また、低い位置での切り戻しは品種によって枯死株率が高い。

---

### 【目 的】

ロイヤルシリーズは従来品種「ヨホホワイト」と同様に低い位置（シュートの基部付近）で切り戻しをすると枯死しやすく、生産農家は従来品種よりやや高い位置で切り戻しをして枯死を回避している。そこで、切り戻し位置が切り花品質に及ぼす影響を明らかにする。

### 【方 法】

1. 供試品種：従来品種「ヨホホワイト」、ブバルディア・ロイヤルシリーズ「ロイヤルダフネ (RD)、ロイヤルダフネスプリーム (RD スプリーム)、ロイヤルダフネレッド (RD レッド)、ロイヤルレナータ (R レナータ)、グリーンサマー、ロイヤルナオミ (R ナオミ)」
2. 耕種概要：2008年9月9日定植/2年生株、全株3本立ち、12 cm角フラワーネット2列植え1列あけ定植 (46.3 株/m<sup>2</sup>)。
3. 実験1：切り戻しを2010年2月25日 (表1) のように実施し、同年4月22日から9日間シェード (16:30～8:30) を行った。採花時期は大島生産農家の慣行に従った。調査株数は1区5株、2連制、全本数調査した。
4. 実験2：2010年7月20日に (表4) の高さで切り戻しを実施し、切り戻し位置の高さと枯死株率を調査した。調査株数は1区10株、2連制。

### 【成果の概要】

1. 切り戻し位置の違いが生育に及ぼす影響は、切り戻し位置が高いほど平均開花日が早くなり、切り花長も短くなった。切り花重、莖径も減少する傾向がみられた。一方、側枝数は切り戻し位置が高いほど増加した (表2)。
2. 切り戻し位置の違いが小花に及ぼす影響は、切り戻し位置が高いほど花房の幅、高さは減少する傾向がみられた。また、上位3節までの小花蕾数も切り戻し位置が高いほど減少した (表3)。
3. 切り戻し位置の違いが枯死株率に及ぼす影響は、「ヨホホワイト」、「RD レナータ」、「R ナオミ」は基部で切り戻しても枯死株は観察されなかった。枯死が観察された品種は、切り戻し位置が高くなるほど枯死株率は減少する傾向が見られた。「RD レッド」は2節で切り戻しても、枯死する株が観察された (表5)。観察ではロイヤルシリーズ品種は、切断後すぐに切り口から樹液が流れ出やすく、株はその後1ヵ月程度で徐々に枯死する。枯死株の発生は、地上部と地下部の水分バランスの崩れなどが原因であると考えられた。
4. まとめ：高い位置で切り戻すほど平均開花日は早くなるが、切り花のボリュームは減少する傾向がみられた。また、低い位置での切り戻しは品種によって枯死株率が高かった。

表1 試験区の概要

試験区	切り戻し位置
①	シュートの基部まで切り戻す。
②	基部から1節を残し切り戻す。
③	基部から2節を残し切り戻す。

表2 切り戻し位置の違いがブバルディアの生育に及ぼす影響

品種名	切り戻し位置	平均開花日	切り花長	切り花重	節数	茎径	側枝数
		(月/日)	(cm±SD)	(g)		(mm)	
ヨホワイト	基部	6月5日	90.3±1.5	26.2	12.2	3.9	3.3
	1節	6月4日	84.7±1.1	25.8	12.0	3.8	3.5
	2節	6月2日	75.3±1.6	22.2	11.9	3.4	4.2
ロイヤルダフネ	基部	6月7日	75.7±4.2	28.5	11.1	4.4	2.3
	1節	6月6日	71.2±1.7	25.3	11.2	4.0	2.9
	2節	6月6日	69.3±1.3	24.1	11.4	3.8	3.2
ロイヤルダフネ スプリーム	基部	6月9日	73.4±0.3	23.6	11.6	3.8	0.4
	1節	6月8日	70.7±0.4	20.4	11.4	3.7	0.4
	2節	6月8日	67.9±4.1	21.0	11.9	3.5	0.6
ロイヤルダフネ レッド	基部	6月10日	68.3±0.1	26.0	11.0	4.3	1.0
	1節	6月8日	62.5±4.1	20.7	10.9	3.7	0.8
	2節	6月8日	66.8±3.2	24.5	11.2	4.1	1.6
ロイヤルレナータ	基部	6月6日	87.5±0.4	32.5	11.7	4.2	4.7
	1節	6月6日	86.0±0.8	29.0	11.7	4.0	4.6
	2節	6月1日	79.2±1.8	29.7	11.1	4.2	6.8
グリーンサマー	基部	6月7日	76.5±0.3	22.4	12.7	3.8	1.8
	1節	6月7日	72.3±0.4	22.9	12.9	3.7	2.1
	2節	6月6日	68.7±1.9	23.3	12.9	3.5	2.5
ロイヤルナオミ	基部	6月7日	86.8±5.0	26.9	12.9	3.8	1.9
	1節	6月6日	81.5±3.6	24.7	12.7	3.7	2.2
	2節	6月5日	74.4±0.5	23.9	12.8	3.6	3.3

表3 切り戻し位置の違いがブバルディアの小花に及ぼす影響

品種名	切り戻し位置	花房		小花		上位3節までの小花 蕾数合計
		幅	高さ	幅	高さ	
		(cm±SD)	(cm±SD)	(cm)	(cm)	
ヨホワイト	基部	12.4±0.8	8.1±0.4	2.8±0.1	3.0±0.1	18.1±0.9
	1節	11.3±0.3	7.7±0.3	2.8±0.1	2.9±0.1	17.9±1.3
	2節	10.1±1.3	7.0±0.5	2.5±0.2	2.9±0.1	16.7±0.5
ロイヤルダフネ	基部	10.8±0.1	7.9±0.1	2.9±0.0	3.4±0.1	18.2±0.3
	1節	9.7±0.2	7.2±0.2	2.8±0.0	3.3±0.1	16.9±2.1
	2節	9.3±0.1	6.7±0.3	2.8±0.0	3.2±0.0	16.8±0.6
ロイヤルダフネ スプリーム	基部	10.1±0.1	7.8±0.2	3.3±0.0	3.7±0.0	14.7±1.0
	1節	9.6±0.1	7.5±0.4	3.2±0.0	3.6±0.0	17.1±0.9
	2節	9.7±0.3	7.3±0.1	3.2±0.0	3.6±0.1	15.8±0.4
ロイヤルダフネ レッド	基部	11.5±0.2	7.9±0.3	2.8±0.0	3.1±0.1	18.1±0.3
	1節	10.6±0.1	6.9±0.1	2.8±0.1	3.2±0.0	14.0±0.5
	2節	10.4±0.0	6.4±0.2	2.8±0.0	3.1±0.0	14.0±0.4
ロイヤルレナータ	基部	13.6±0.1	8.8±0.1	2.7±0.0	3.7±0.0	19.7±0.1
	1節	11.7±0.1	8.2±0.1	2.8±0.0	3.6±0.0	18.3±0.2
	2節	10.4±0.0	6.4±0.2	2.8±0.0	3.1±0.0	18.3±1.4
グリーンサマー	基部	11.4±0.1	8.3±0.1	3.1±0.0	2.1±0.0	17.2±0.7
	1節	11.2±0.2	7.7±0.1	2.9±0.0	2.1±0.0	15.1±1.3
	2節	10.4±0.3	7.6±0.3	2.9±0.1	2.0±0.0	14.1±0.6
ロイヤルナオミ	基部	9.7±0.2	9.1±0.4	3.0±0.0	3.1±0.0	15.8±0.7
	1節	9.2±0.0	7.7±0.4	3.0±0.0	3.1±0.0	15.1±0.3
	2節	8.8±0.0	7.6±0.2	2.9±0.0	3.1±0.0	14.2±0.7

表4 切り戻し位置の高さ（7月20日実施）

品種名	切り戻し位置の高さ (cm)		
	基部	1節	2節
ヨホワイト	11.1±0.1	13.8±0.9	20.0±1.5
ロイヤルダフネ	9.5±0.4	13.5±0.6	19.8±2.6
ロイヤルダフネスプリーム	11.2±0.5	14.5±0.9	20.8±1.0
ロイヤルダフネレッド	9.0±0.9	13.9±0.8	20.1±0.3
ロイヤルレナータ	11.5±0.4	15.1±1.1	19.7±1.8
グリーンサマー	12.5±1.2	13.3±0.2	17.5±0.9
ロイヤルナオミ	10.0±0.2	13.6±1.6	19.5±0.7

表5 切り戻し位置の違いが枯死株率に及ぼす影響

品種名	ヨホワイト	ロイヤル ダフネ	ロイヤル ダフネ スプリーム	ロイヤル ダフネ レッド	ロイヤル レナータ	グリーン サマー	ロイヤル ナオミ
基部	0.0	15.0	10.0	25.0	0.0	15.0	0.0 (%)
1節	0.0	15.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
2節	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0